



### 公衆電話増設の切り札

The Public Corporation installed public telephone sets at shop fronts and commissioned the shop staff to manage the telephone set. This trust public telephone system was one of the solutions to quickly increase the number of public telephone sets.

公衆電話増設の切り札となったのは、1951（昭和26）年暮れから実施された委託公衆電話制度である。これは、公衆電話全商店等の店先に設置し、その管理運営を店の人（従業員）に委託するもので、従来のボックスタイプを新設する際の設置場所確保の問題がなくなるほか、設置費が半減でき、料金回収の手間が省けるといった長点があった。委託公衆電話の第1号自動式卓上電話機が使われたが、1953（昭和28）年に基立つ赤色にかわってから利用が急増し、（赤電話）として親しまれた。

奥  
it of  
Pri  
oric  
=

原註  
アソシ  
東大の  
民電  
子研  
研  
（P）  
あま